

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成27年11月28日
主管学校名	埼玉大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	新井 元博

実施概要	主管校	埼玉大学教育学部附属特別支援学校
	交流校	埼玉大学教育学部附属幼稚園・埼玉大学教育学部附属小学校・
	実施活動名	ふれあいコンサート
	実施日時	平成27年10月31日(土) 午後1時30分開演
	実施場所	埼玉大学教育学部附属特別支援学校体育館
	実施目的	コンサートを通じて相互理解を深める
	実施内容	コンサートを一緒に鑑賞する
	実施方法	プロのヴォーカルユニットを招待しハロウィンコンサートを開催
	参加人数	260名

報告事項	内容	<p>ヴォーカルユニット、ハクビシン様を招待してのコンサートを開催致しました。コンサートの内容としては、ハロウィン当日に合わせ「歌って、踊って、ハロウィンニャイトパーティー」のタイトルで、パワフルな歌声とダンスを活かし、来場者全員が楽しめるコンサートでした。</p> <p>選曲については、映画「アナと雪の女王」の楽曲なども取り入れて、子供から大人までが楽しめる一緒に歌える内容でもありました。</p> <p>特別支援学校のゆるキャラ「ハッピー君」も登場し、一緒に会場を盛り上げてくれました。夏の附属幼稚園（カンガルーシップ事業）でハッピー君の存在を知り、楽しみにしてくれていた園児さん達は大喜びでした。</p>
	結果	<p>共生プロジェクトの趣旨に基づき、附属校園の交流を目的に今回のコンサートを開催致しました。コンサートが進んでいくなかで、附属校園の園児、児童、生徒に一体感が生まれ共にコンサートを楽しむことが出来ました。</p> <p>当日は、コンサートを成功させる目的を持ち、保護者と一緒に特別支援学校の児童、生徒も率先して準備を行い、運営側としてもチームワークを感じる事が出来ました。</p> <p>附属校園の保護者の皆さんからも、好評を頂くことが出来、共生プロジェクトの目標を達成できたと感じました。</p>
	所感	<p>今回の「ふれあいコンサート」は昨年に続き二回目の開催となった為、昨年とは異なる内容を目標に立案、企画、運営を行ってきました。そこで今回は、歌と踊りを取り入れミュージカル風に行ったところ、附属校園の園児、児童、生徒が参加型のコンサートになり一緒に楽しむことが出来ました。このような一体感が、障害者と健常者の隔たりを無くし共に生きていくことに繋がると実感出来ました。</p>

添付書類	収支報告 コンサート風景写真
------	-------------------



カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年11月28日
学校名	埼玉大学教育学部附属特別支援学校
学年	

当日のアンケートより抜粋いたしました。

1. 特別支援学校児童・生徒の声

- ☆ アナと雪の女王が楽しかった。(小4女子)
- ☆ 次のコンサートはいつ?また、ハクビシンさんに会えますか?(高2男子)
- ☆ ゆかちゃんカッコよかった、ちかちゃん可愛かった。楽しかった。(中3女子)
- ☆ ハロウィンは怖かったけれど、アナ雪が聞けて良かった。(高2女子)
- ☆ ネコ耳のダンスが楽しかった。(中1男子)

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年11月28日
学校名	埼玉大学教育学部附属特別支援学校

当日のアンケートより抜粋いたしました。

1. 本校保護者

- ☆ 子供も大人も、親子で楽しめました。有難うございます。
- ☆ 素晴らしい歌声でした。
- ☆ 参加型で観客との一体感が最高でした。
- ☆ 選曲、構成ともに良かったです。
- ☆ みんな笑顔で素敵なハロウィンになりました。
- ☆ 飾りつけやプログラム等がとても可愛らしかったです。
- ☆ 猫のぬいぐるみのお話し、良かったです。
- ☆ 観劇やミュージカルに触れる機会が無いので、自校開催で良かった。気楽に参加できました。
- ☆ 会場が真っ暗にならず、とても安心して参加できました。
- ☆ 来年も開催して欲しいです。

2. 附属校園保護者

- ☆ 仮装でのお出迎え、飾付け等、始まる前からウキウキしました。
- ☆ ハッピー君のファンになりました。やっと会えました。
- ☆ プログラムにフリガナがついていて、歌も歌えました。
- ☆ 時間も丁度良かったです。
- ☆ カンガルーシップの意味や思いを改めて知る機会になりました。
- ☆ スリッパや下足袋の配慮、有難うございました。
- ☆ 特別支援学校の皆さんの温かい心、笑顔、親切を感じて心地よかったです。
- ☆ 入り口と受付が逆で、混雑しなくてよい配置だと思った。